

日本天文学会 2022 年秋季年会のアンケート結果

日本天文学会 年会実行委員会

2022 年秋季年会は、9月13日(火)から 15日(木)の 3日間、新潟大学五十嵐キャンパスにて開催した。新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、ハイブリッド形式（現地とオンライン双方から講演・聴講が可能）での開催とした。日本天文学会年会として初のハイブリッド開催であった。以下に年会後に実施したアンケートの結果について報告する。

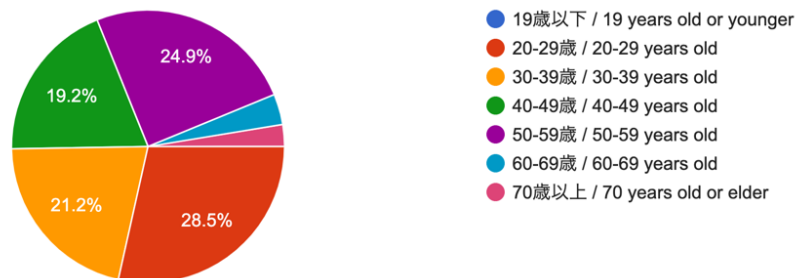
アンケートは 日本天文学会の会員を対象として Google フォームで実施し、集計した。アンケートの回答数は以下であった。

回答数：241 件

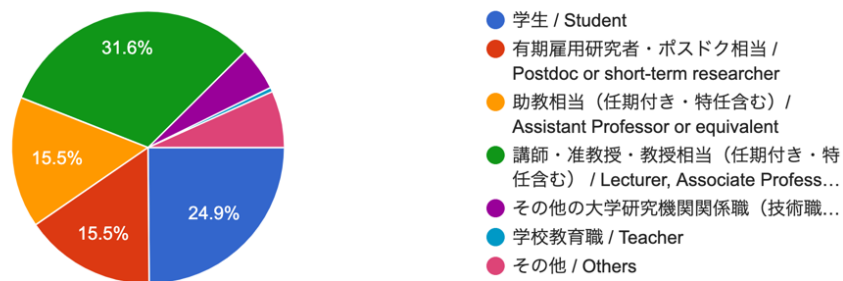
次ページから個々の質問の結果について概要を報告する。

第1部 今回の秋季年会についての質問

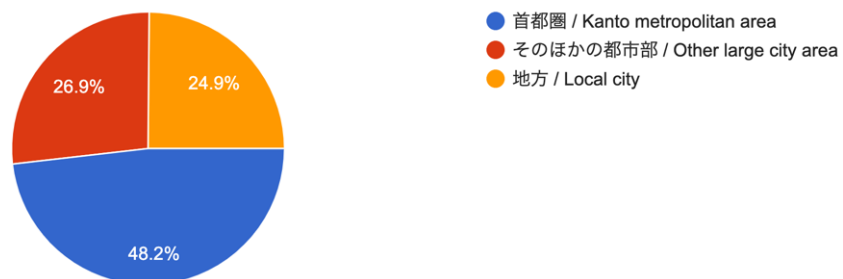
ご年齢
193 件の回答



ご身分
193 件の回答



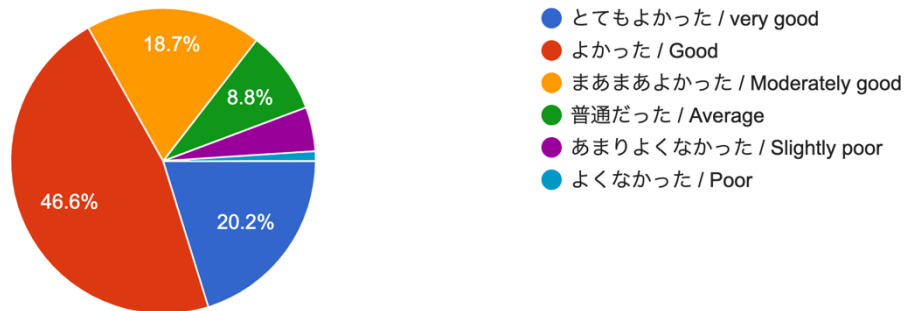
所属機関またはお住いの地域
193 件の回答



7. 今回のハイブリッド形式での年会開催は全体的にいかがでしたでしょうか。

1. 今回のハイブリッド形式での年会開催は全体的にいかがでしたでしょうか。

193 件の回答



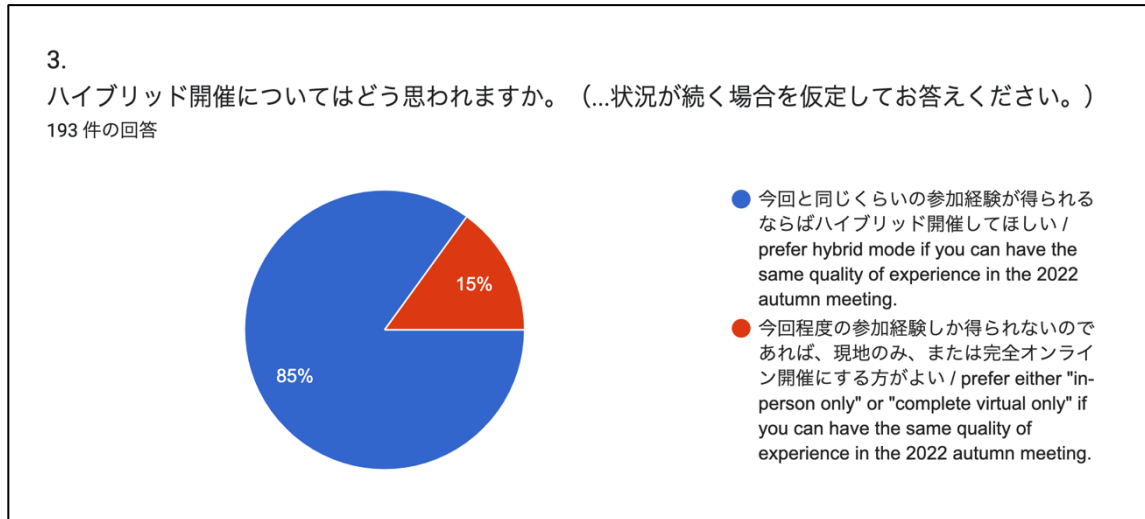
8. 今後の年会でどのような開催方式を望まれますか（現在と同じくらいのコロナ感染状況が続く場合を仮定してお答えください。）

2. 今後の年会でどのような開催方式を望まれます...染状況が続く場合を仮定してお答えください。）

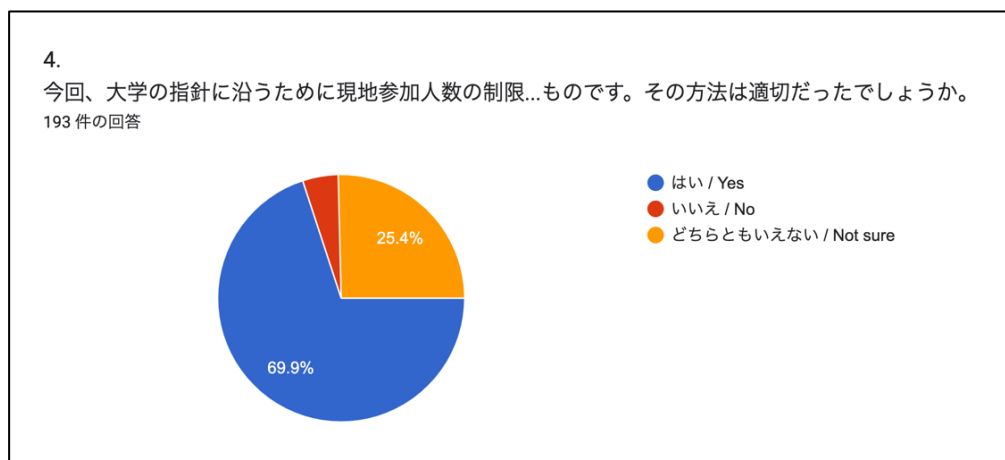
193 件の回答



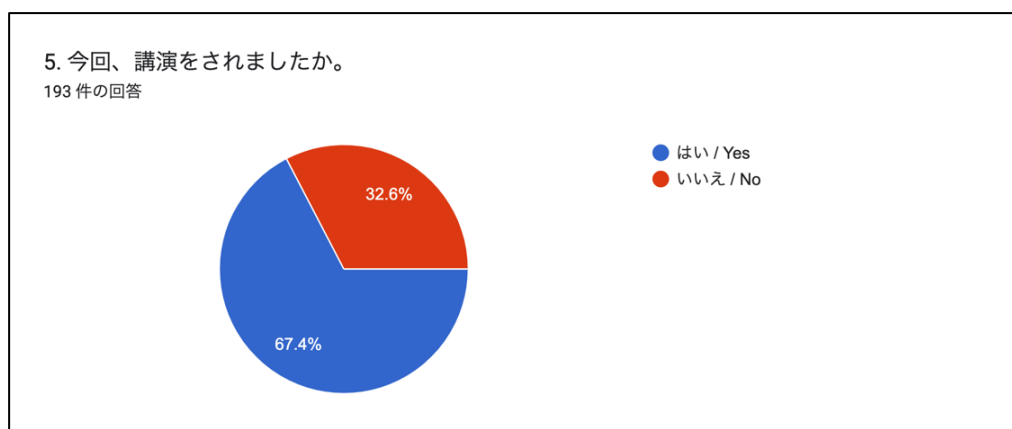
9. ハイブリッド開催についてはどう思われますか。（現在と同じくらいのコロナ感染状況が続く場合を仮定してお答えください。）



10. 今回、大学の指針に沿うために現地参加人数の制限を行いました。全参加者に対して現地参加する必要がない場合にはオンライン参加の検討をお願いしたものです。その方法は適切だったでしょうか。



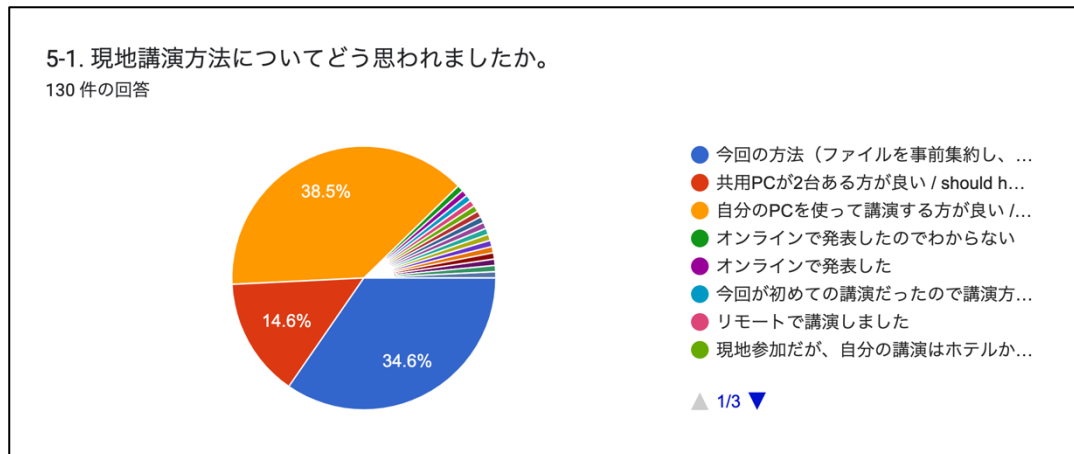
11. 今回、講演をされましたか。



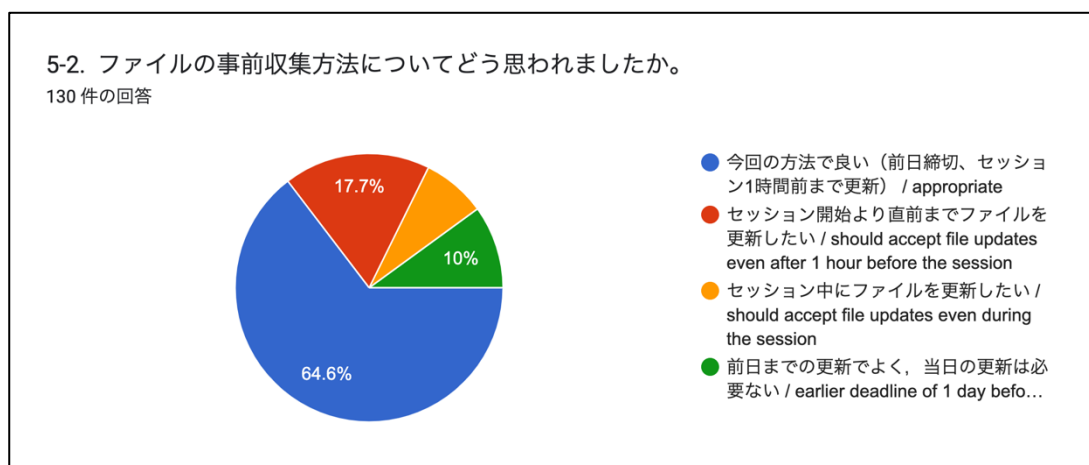
今回の講演方法について

講演をされた方に伺います。

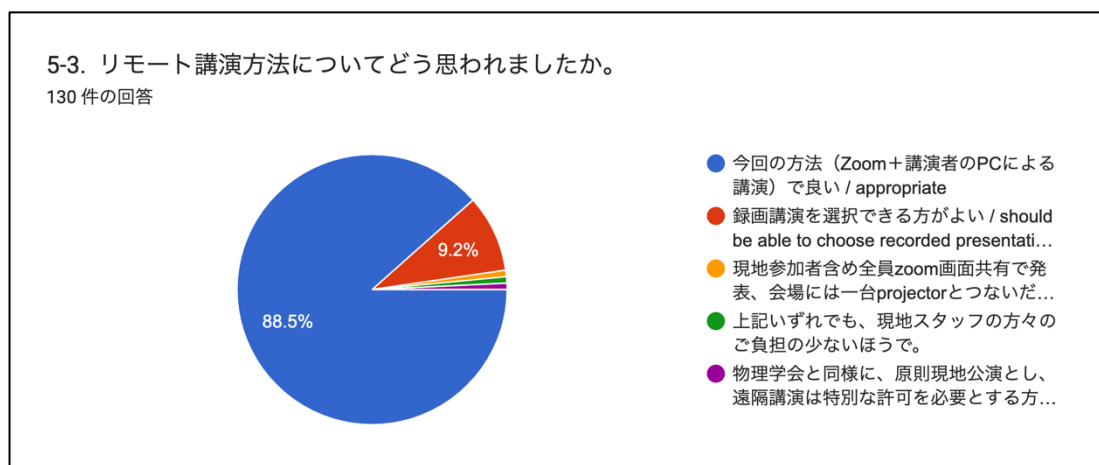
5-1. 現地講演方法についてどう思われましたか。



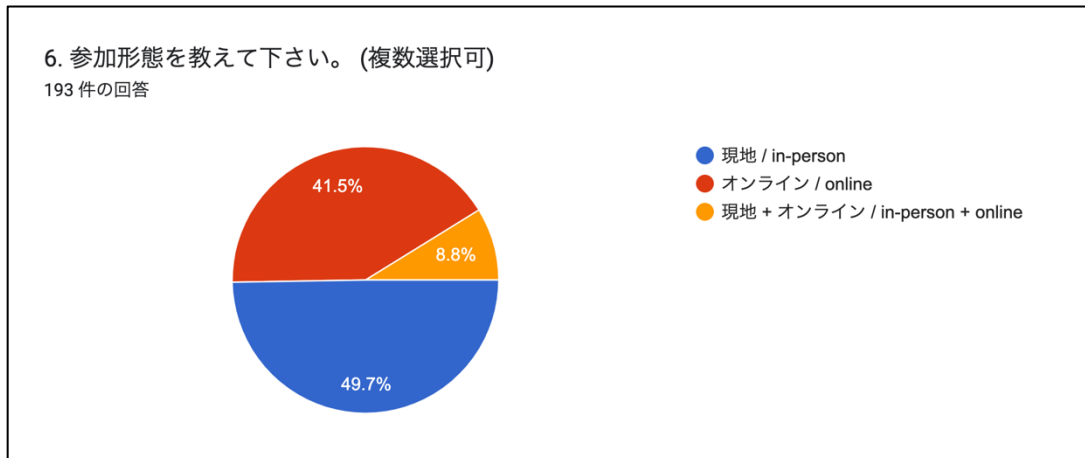
5-2. ファイルの事前収集方法についてどう思われましたか。



5-3. リモート講演方法についてどう思われましたか。



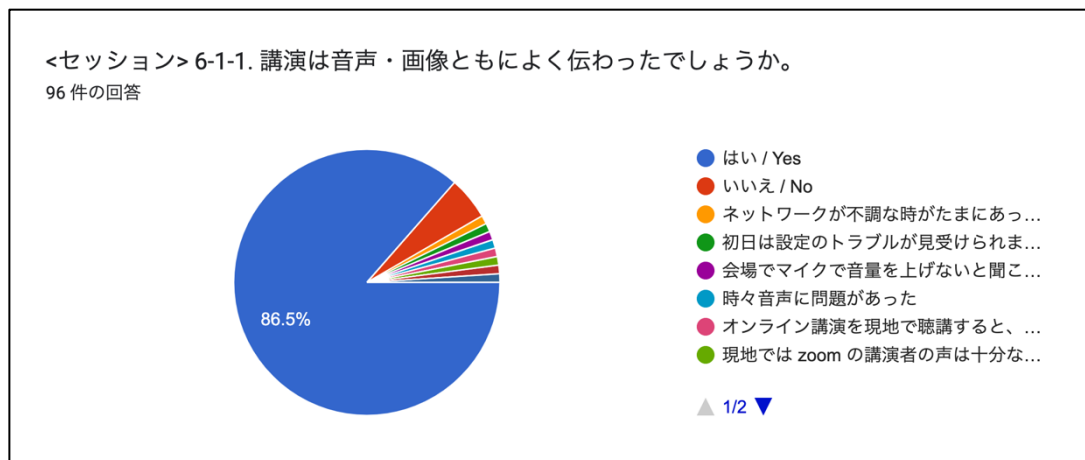
6. 参加形態を教えてください。(複数選択可)



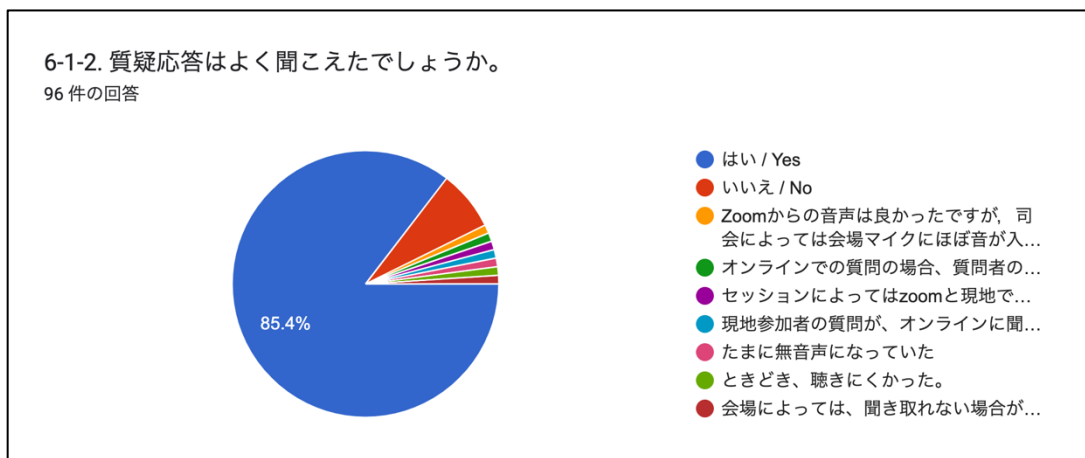
現地参加された方（講演者・聴講者とも）に伺います。

<セッション>

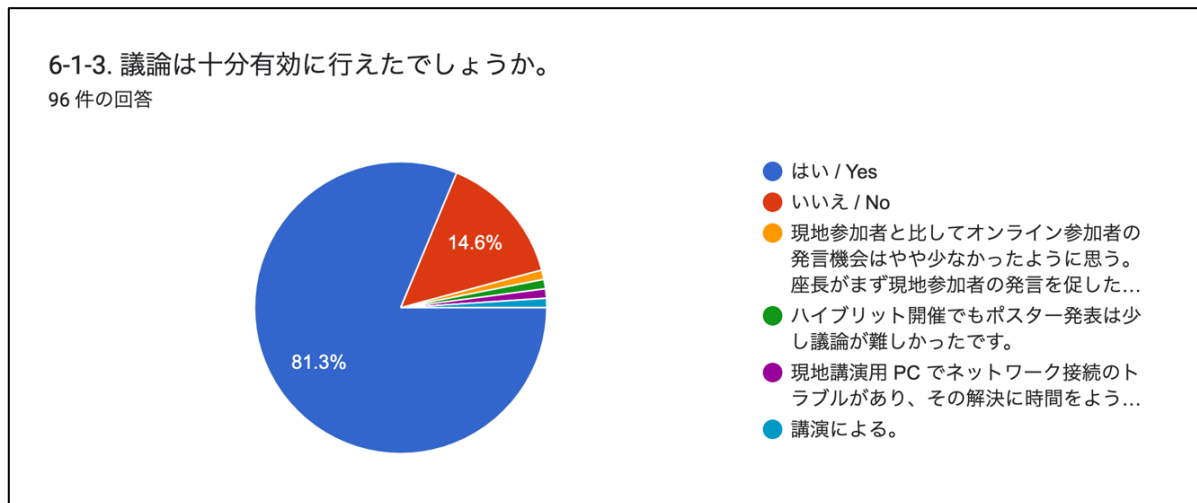
6-1-1. 講演は音声・画像ともによく伝わったでしょうか。



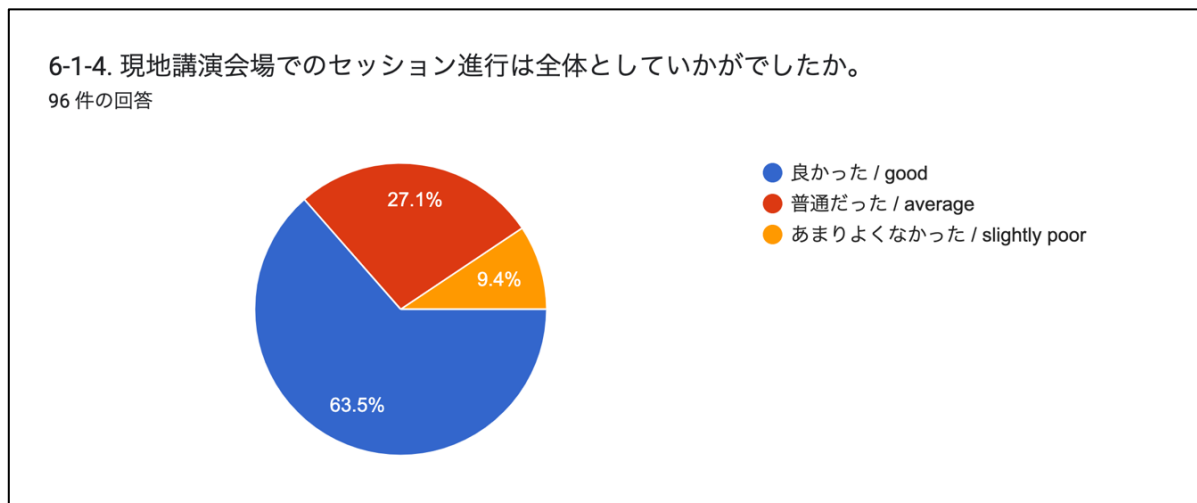
6-1-2. 質疑応答はよく聞こえたでしょうか。



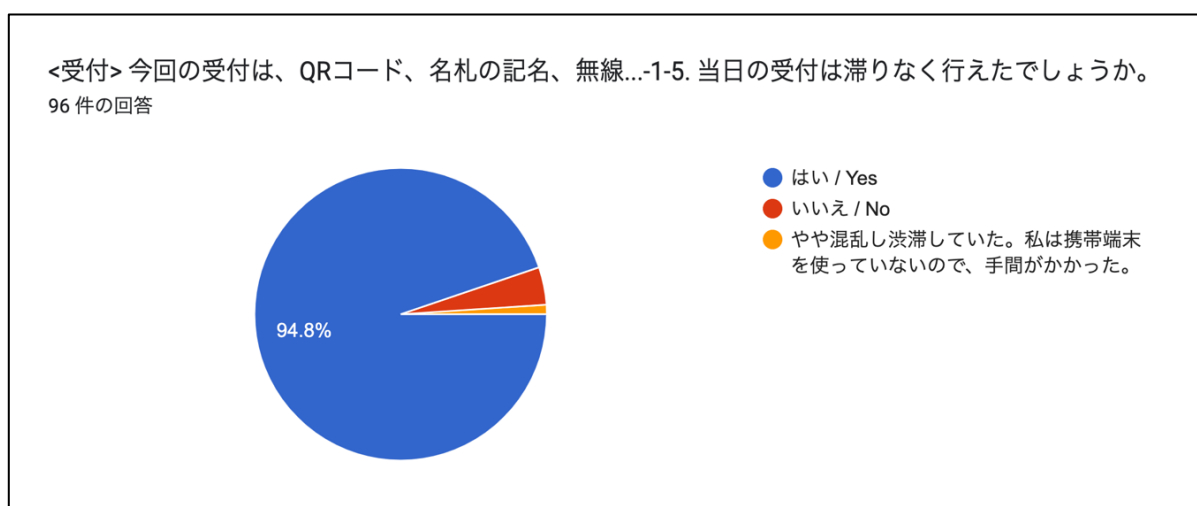
6-1-3. 議論は十分有効に行えたでしょうか。



6-1-4. 現地講演会場でのセッション進行は全体としていかがでしたか。



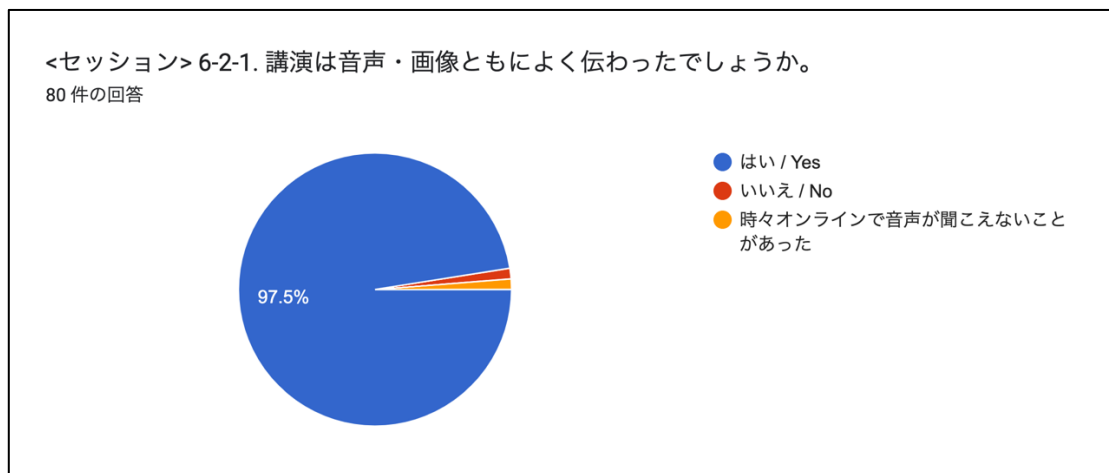
6-1-5. 当日の受付は滞りなく行えたでしょうか。



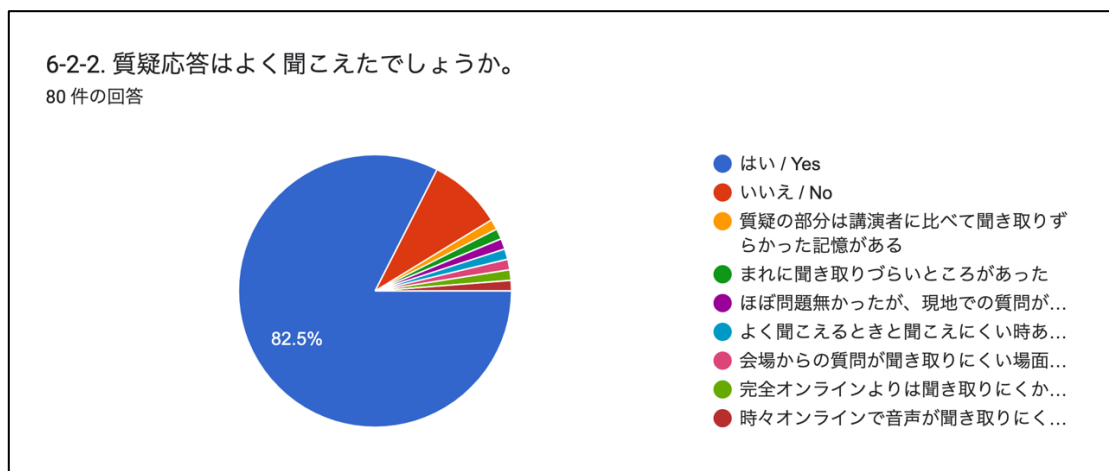
オンライン参加された方（講演者・聴講者とも）に伺います。

<セッション>

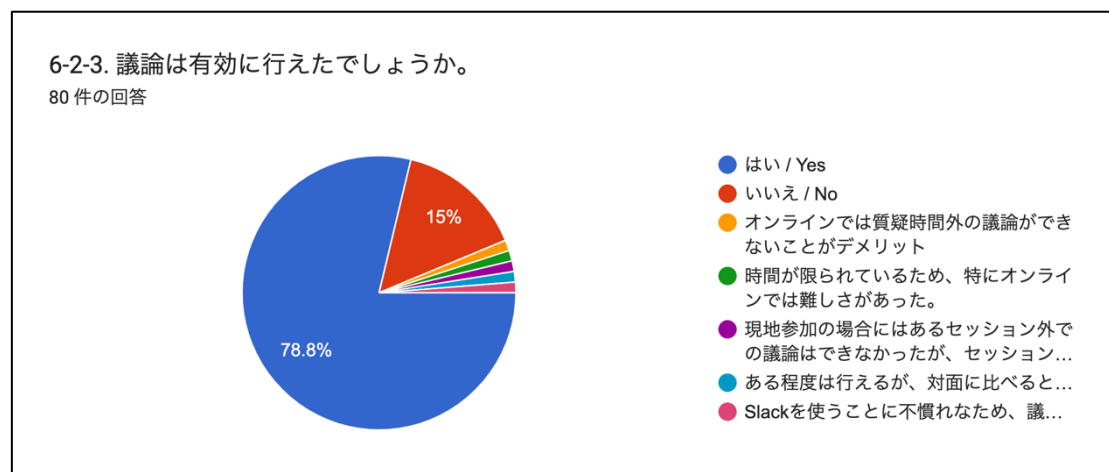
6-2-1. 講演は音声・画像ともによく伝わったでしょうか。



6-2-2. 質疑応答はよく聞こえたでしょうか。



6-2-3. 議論は有効に行えたでしょうか。

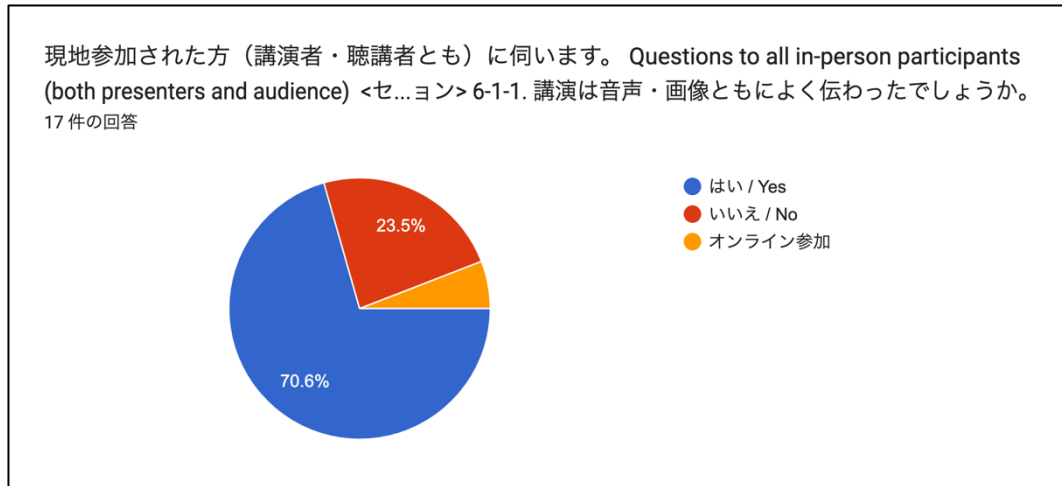


現地＋オンライン参加された方（講演者・聴講者とも）に伺います。

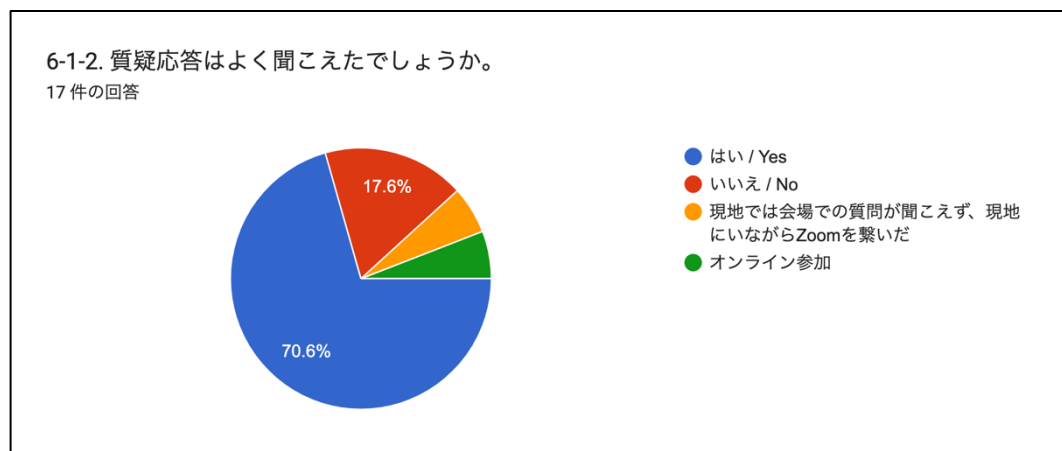
◎現地で参加したとき

<セッション>

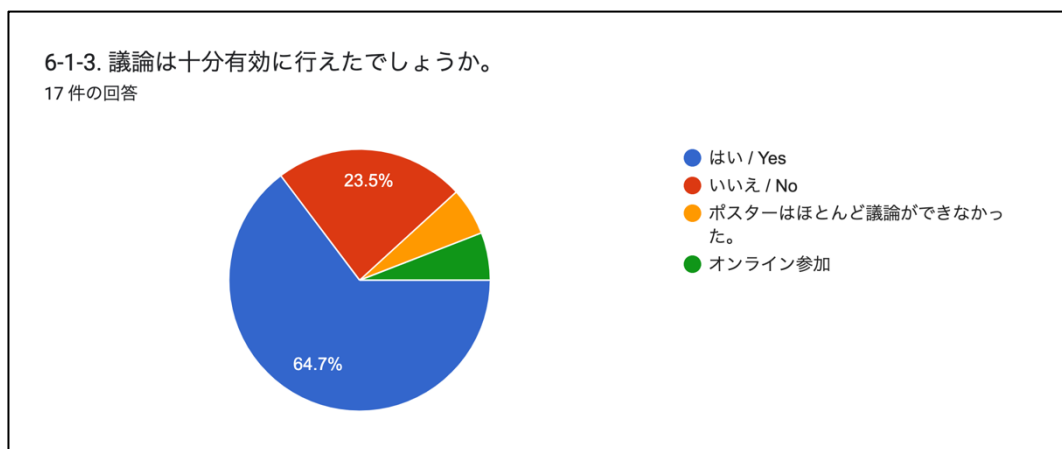
6-1-1. 講演は音声・画像ともによく伝わったでしょうか。



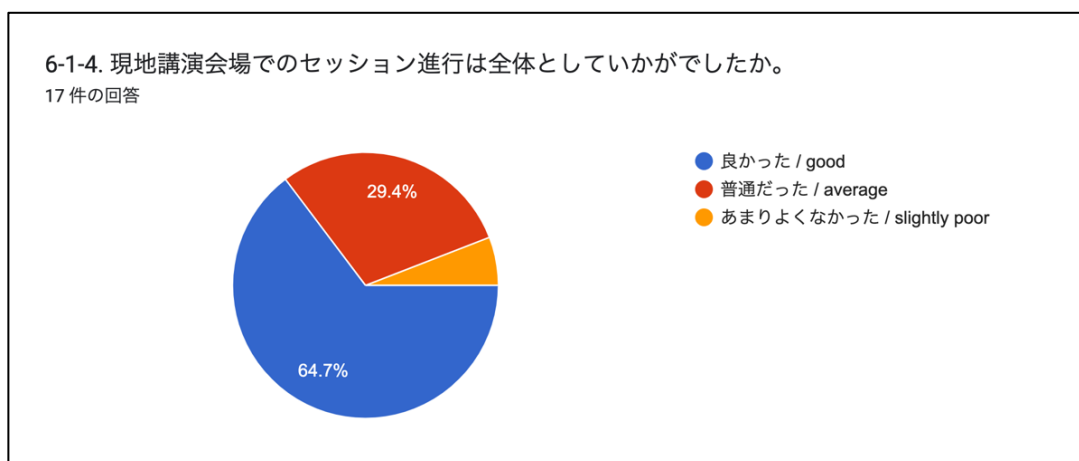
6-1-2. 質疑応答はよく聞こえたでしょうか。



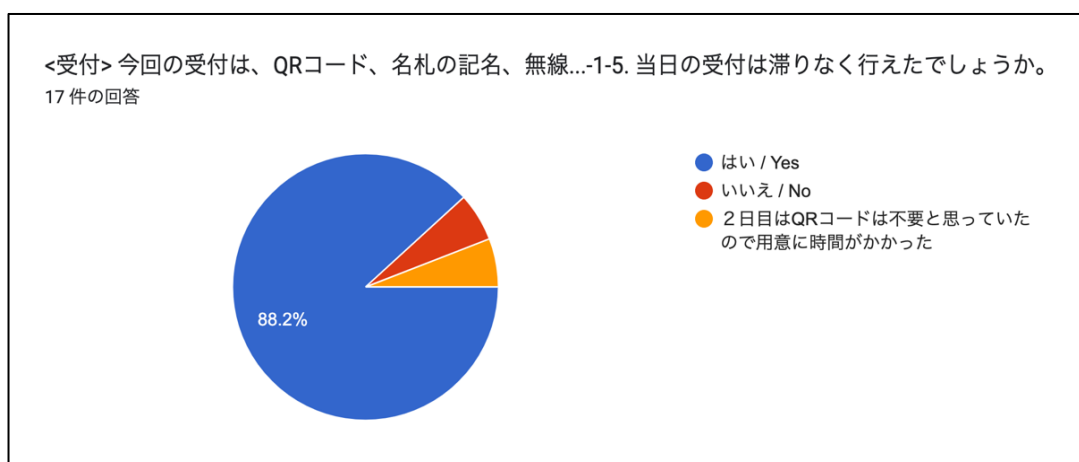
6-1-3. 議論は十分有効に行えたでしょうか。



6-1-4. 現地講演会場でのセッション進行は全体としていかがでしたか。



6-1-5. 当日の受付は滞りなく行えたでしょうか。

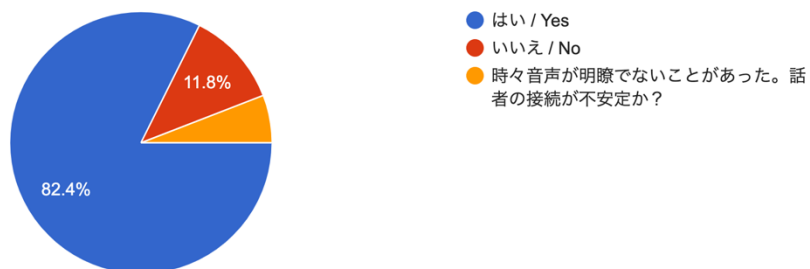


◎オンラインで参加したとき

6-2-1. 講演は音声・画像とにもよく伝わったでしょうか。

オンライン参加された方（講演者・聴講者とも）に伺います。 Questions to all remote participants (both presenters and audience) <セッション> 6-2-1. 講演は音声・画像とにもよく伝わったでしょうか。

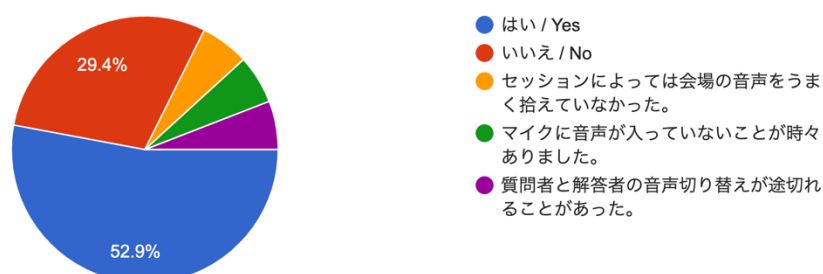
17 件の回答



6-2-2. 質疑応答はよく聞こえたでしょうか。

6-2-2. 質疑応答はよく聞こえたでしょうか。

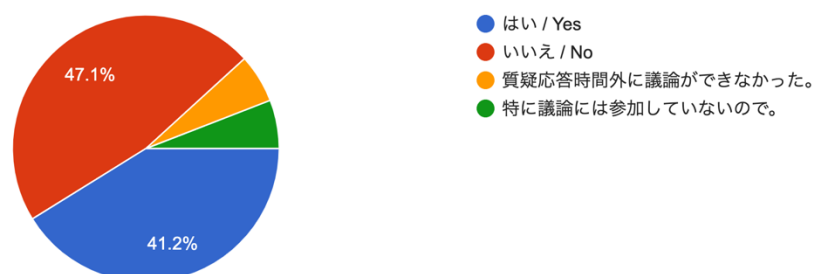
17 件の回答



6-2-3. 議論は有効に行えたでしょうか。

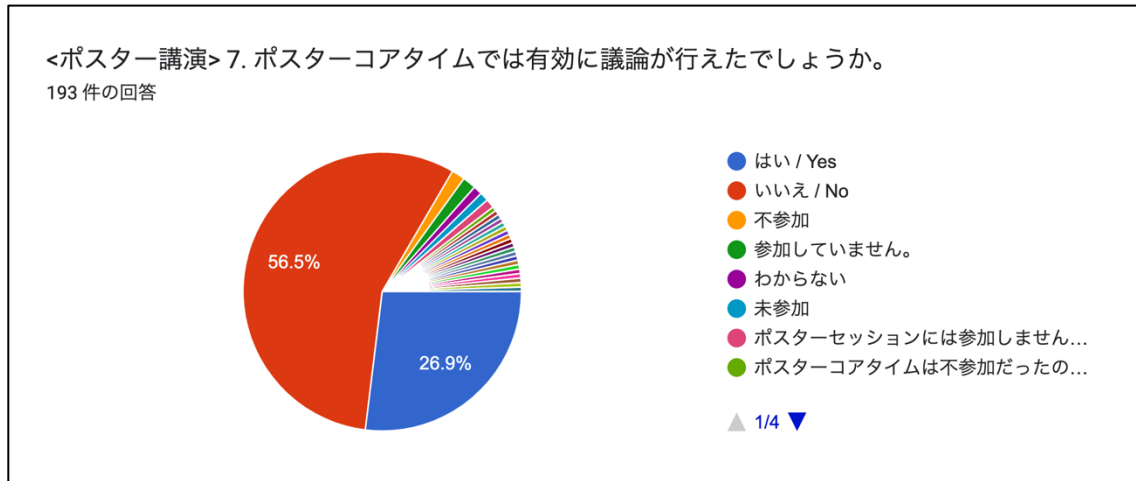
6-2-3. 議論は有効に行えたでしょうか。

17 件の回答

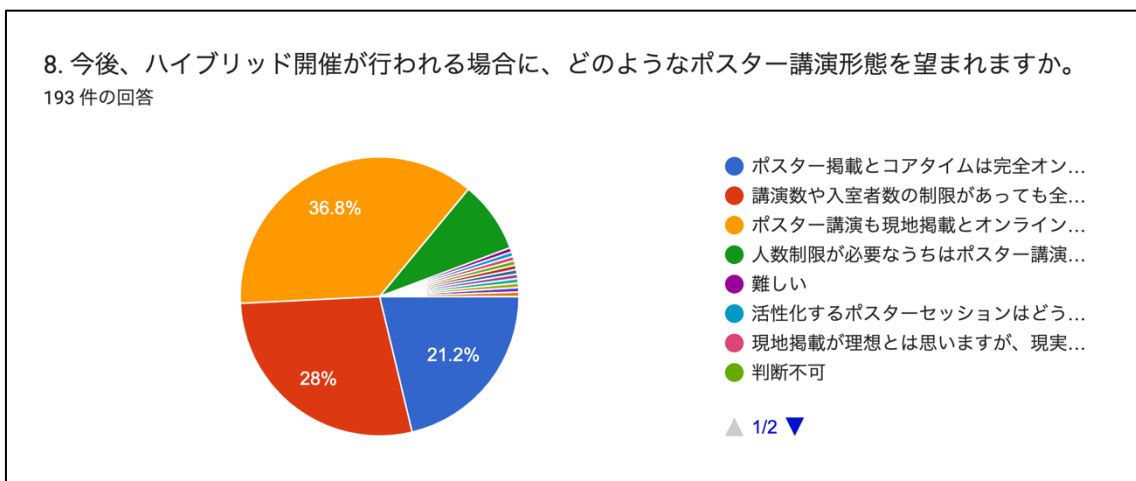


<ポスター講演>（共通の質問）

7. ポスターコアタイムでは有効に議論が行えたでしょうか。

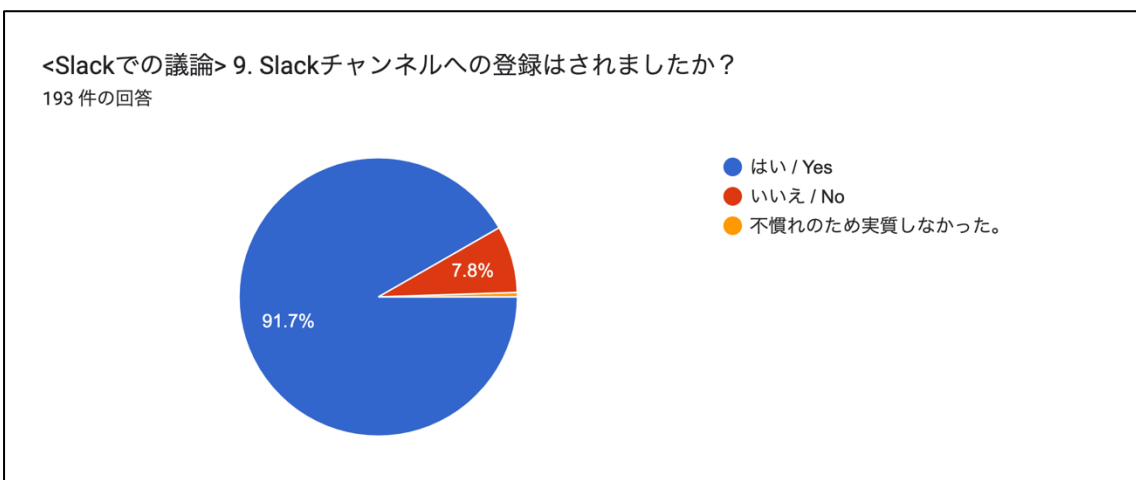


8. 今後、ハイブリッド開催が行われる場合に、どのようなポスター講演形態を望まれますか。

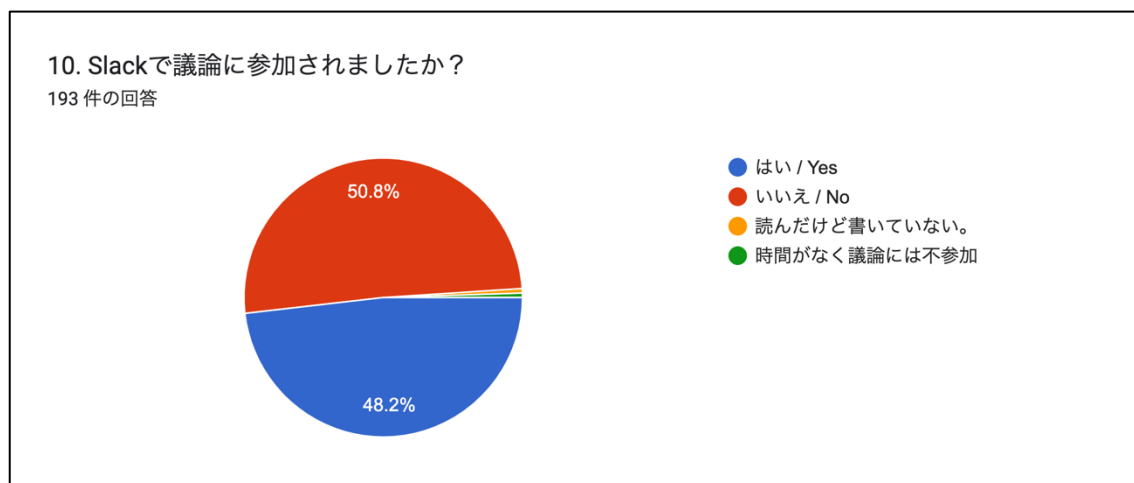


<Slack での議論>

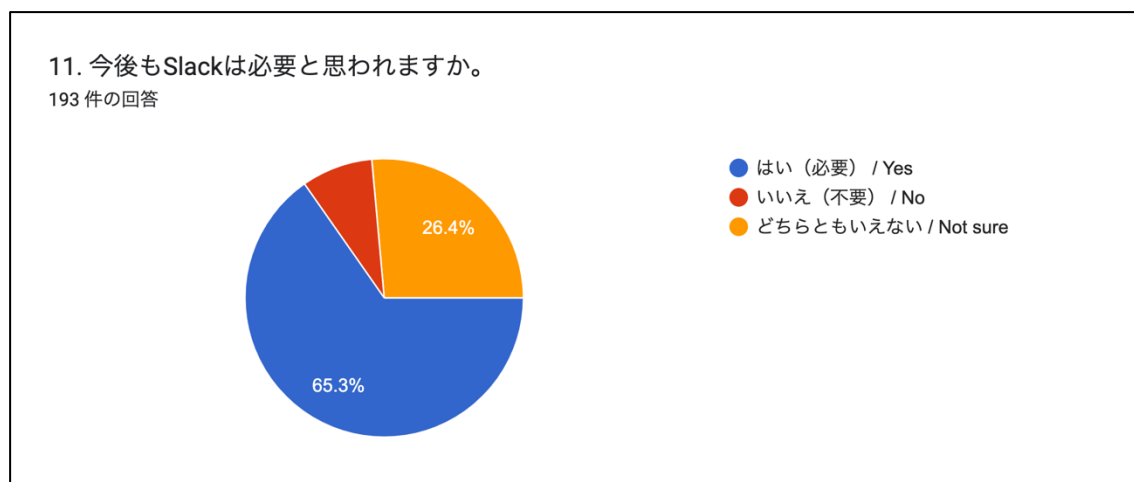
9. Slack チャンネルへの登録はされましたか？



10. Slack で議論に参加されましたか？



11. 今後も Slack は必要と思われますか。



12. 現地・オンラインでの有効なセッション・議論のための手段についてご意見があればご記入下さい。

－省略－

13. 今回の年会全体についてご意見があればご記入下さい。

－省略－

14. その他、年会全般についてご意見があればご記入下さい。

－省略－

第2部 今回の秋季年会についての質問

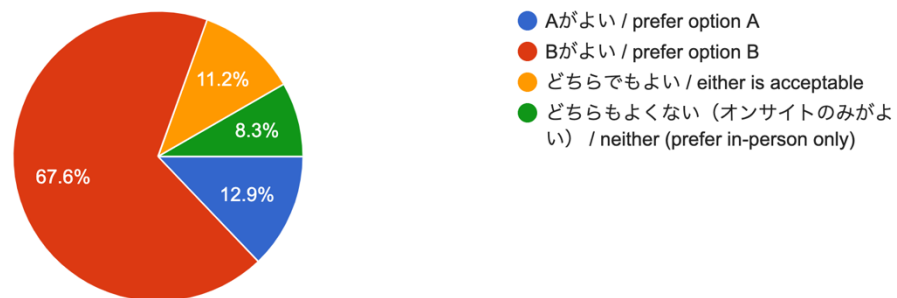
Q1 ハイブリッド開催の仕方として、大きく二つの方法が考えられます。以下の開催方法について、どう思われますか？

A：オンサイトとオンラインのみの年会を開催する。

(例えば春季年会はオンサイトのみで秋季年会はオンラインのみで開催)

B：新潟の年会のようにオンサイトとオンラインを同時に行う。

Q1 ハイブリッド開催の仕方として、大きく二つ...のようにオンサイトとオンラインを同時に行う。
241 件の回答



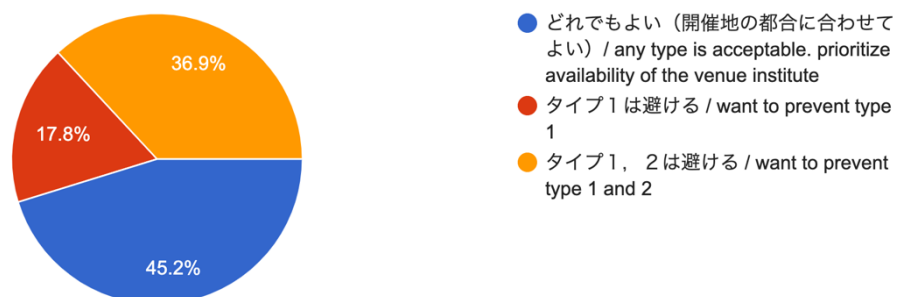
Q2 ハイブリッド開催の場合、以下の3つのタイプが想定されますが、どのタイプがよいと思いますか？ 但し、いずれの場合もポスターセッションはオンサイト実施を想定しています (オンラインはPDF ファイルを置くだけ等の対応を想定)

タイプ1：発表は現地のみ。オンラインでは、視聴配信のみ

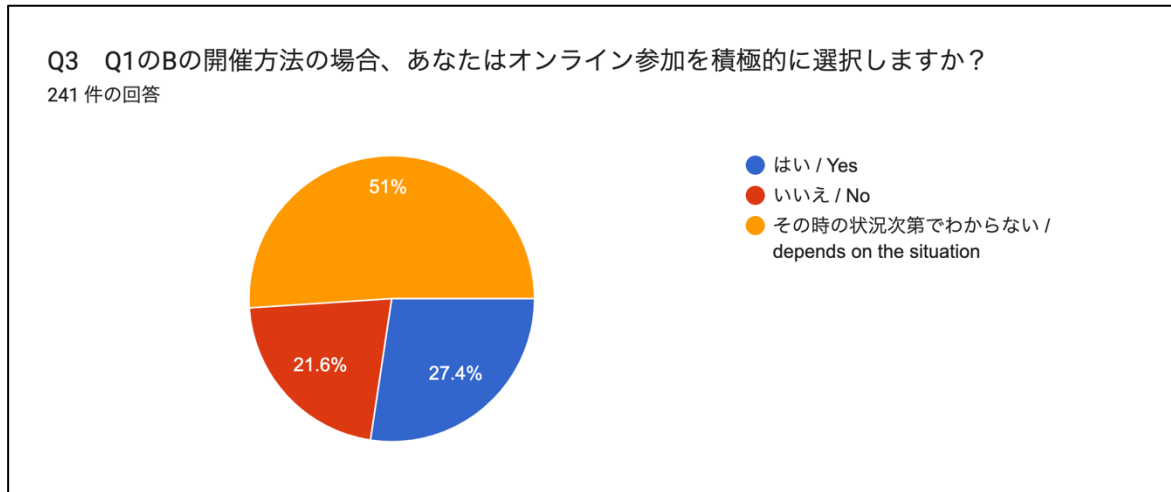
タイプ2：オンラインで質疑も可能とする

タイプ3：オンラインで講演も質疑も可能にする (新潟の年会スタイル)

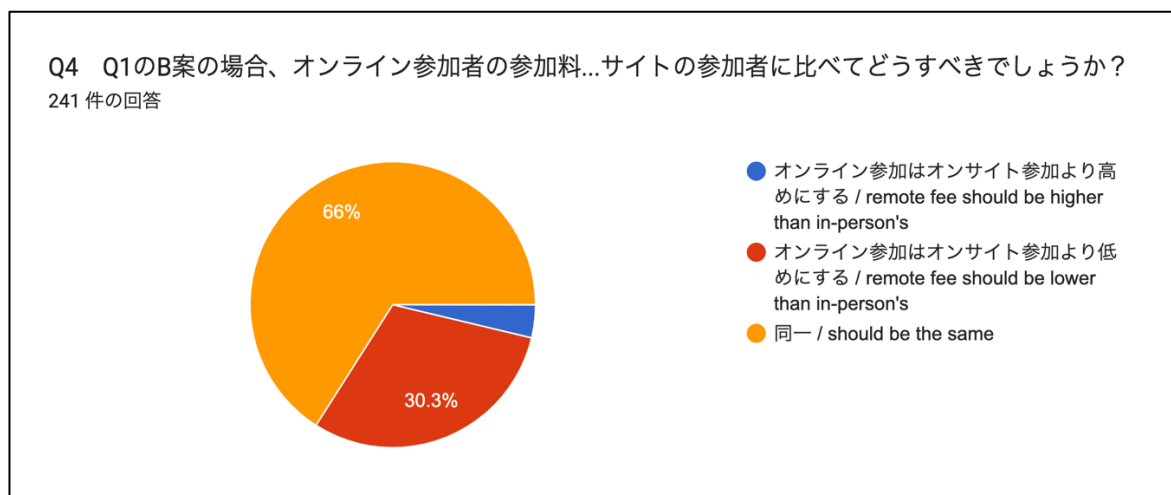
Q2 ハイブリッド開催の場合、以下の3つのタイプ...講演も質疑も可能にする (新潟の年会スタイル)
241 件の回答



Q3 Q1 の B の開催方法の場合、あなたはオンライン参加を積極的に選択しますか？



Q4 Q1 の B 案の場合、オンライン参加者の参加料（と講演料）はオンサイトの参加者に比べてどうすべきでしょうか？



Q5 第 2 部の範囲でご意見があればご記入ください。

—省略—

以上